

令和元年度 摂津市立味生小学校 学校経営の重点

摂津のめざす学校像

安全で安心して通える学校
信頼できる友達・先生がいる学校

成長が実感できる学校
地域の宝としての学校

学校教育目標

あたたかい心とことばのあられる学校

《めざす学校像》

子どもの笑顔があられ、いきいきと学ぶ姿のある学校
保護者・地域とともに子どもを育てる学校

《めざす子ども像》

ちがいを認め合い仲間とともに育つ子（ふれあい）
自ら考え表現できねばり強くあきらめない子（まなび）
ルールとマナーを守るモラルの高い子（あそび）

《めざす教職員像》

子どもを理解し、育て、伸ばすことができる教職員
授業力を磨き、わかる授業で子どもに自信をつけられる教員
主体性と向上心を持ち、学び続ける教職員
子ども・保護者・地域とつながり信頼される教職員

令和元年度の重点取り組み

笑顔 100%
統一 徹底 根気

1. 児童理解に基づいた学級経営、すべての子どもに優しい特別支援

2. 「教室にいたい」と思える授業づくり

3. 基本の基本の定着（語彙・計算）

4. いろいろしゃべりたい広場で家庭学習習慣づくり

5. 楽しく読書習慣づくり

6. 「これだけは守ろう」ルールの新設（生徒指導体制再構築）

7. 地区懇談会で地域・保護者とともに考える家庭学習習慣

学校経営の中期目標

- 子どもの笑顔があられ、安心して規律のある学校・学級集団づくり
 - 特別支援の視点を学校運営に生かし、すべての子どもが安心できる学校・学級づくりを進める。
 - 支援教育および通常学級における特別支援教育に組織的に取り組む。
 - いじめ・不登校対策委員会・生活指導委員会を中心に、専門家チームと連携して、問題行動・いじめ・不登校の解決に取り組む。
 - 児童の発達段階や本校の課題に応じて計画的に人権教育に取り組む。
 - 特別活動は、児童の自主的・主体的活動を通して、自己有用感や自治的能力を育てる。
- 基礎となる学力を保障し、子どもが落ち着いて意欲的に学ぶ姿のある授業づくり
 - 児童の実態に応じた基礎・基本の定着に向けた取り組みを行い、一人ひとりの学力を保障する。
 - 「みんなが『教室にいたい』と思える授業づくり」の研究を進め、児童の学力向上をめざす。
 - 自学自習力の向上を図り、家庭学習の習慣をつける。
- 気持ちがそろった教職員集団づくり
 - 教育目標の実現に向けて、全教職員で気持ちをそろえ「チーム味生」を実現する。
- 地域・保護者とともに子どもを育てる信頼関係づくり
 - 小中一貫教育を推進する。
 - 学校協議会や学校教育自己診断による学校評価を活かして教育活動の改善を図る。
 - PTA、自治連合会、民生児童委員協議会、農業委員会と連携して、地域人材の活用について取り組みを進める。
 - 教育活動について積極的に情報発信を行い、保護者・地域の理解・協力を得て「地域で子どもを育てる」ベース作りを行う。

地域・保護者・学校が一体となって、子どもを見守り、育む 味生小学校区

学校協議会 PTA セーフティパトロール隊 自治会 地域教育協議会 農業委員会